Twitterに流れる画像を表示してみた @shimobayashi

速報レポートページというものがある

http://www.chokaigi.jp/report/



写真が出る夢を見たような…?

特にネタ無いし、JSの勉強がてらハッカソンで作るか



実物

レシピ

- jQuery
- Twitter Search API
- jQuery Masonry
- Google Web Fonts
- RMagick

jQuery

• 説明不要

Twitter Search API

- JSONP形式に対応している
- since_idで指定したID以降の発言を取得できる
- include_entities=1
 - なんか色々と付与されるようになる
 - 添付された画像のURLとか…ね
- 1時間で150回くらい叩けるという噂がある

→サーバー側作るの面倒だしこいつをポーリングしよう

jQuery Masonry

• \$('#container').masonry({itemSelector: '.item'});

• div要素を良い感じにabsoluteで配置する

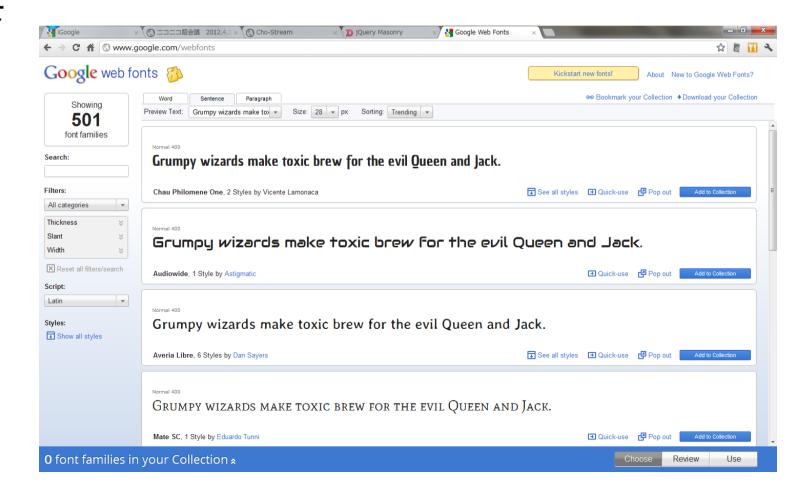
• img読み込んだ後にコンテナのサイズ変わったら、 \$('#container').masonry('reload');してやらないと

おかしなことに

Before: CSS Floats		After: Mas	sonry 3 4
1 2	3 4	5	6
5	6 7	7 8	10
8	9	9 12	11
11	12	Terret Will	00 00000 2 00000 2 000000

Google Web Fonts

- アカウント登録など不要で適当に選んでるだけで埋め込み用のタグが生成される
- 説明不要



ここまで作って…

- 超ハッカソンのページらしきものを見ると、テーマは「1click!」とか書いてある…
- 1clickではなくOclick

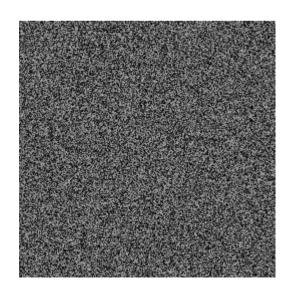
→何か1click要素を付け足さなければ…

実物

RMagick

- アニメーションGIFで動くノイズ素材が見つからなかった…
- 仕方がないのでRMagickで自作した
- 便利

```
<u>3 index.html</u> gen noise.rb
 #!/usr/bin/rubys
2 require 'rubygems's
3 require 'RMagick's
5 list = Magick::ImageList.news
6 10.times dos
    img = Magick::Image.new(256, 256);$
    for x in 0...img.columnss
      for y in 0...img.rowss
        v = 255 * 256 * rand() * 0.7;$
        img.pixel color(x, y, Magick::Pixel.new(v, v, v));$
    ends
    list.push imgs
5 ends
6 list.delay = 6;$
7 list.write("./noise.gif")$
```



しかし、そもそもTwitterに(期待するフォーマットで)あまり画像が流れていない様子だった…完

http://shimobayashi.name/tmp/chokaigi/